

minokamo

暮らしの情報紙 広報みのかも

2025

10.10

No.1108

戦後80年 平和への願い

私の一歩

八十年目の平和への約束

私たちに
できること

私たちが
守るべきもの

次世代を担う若者として

平和を
願う時

平和への
小さな種

平和の重み

未来に繋ぐ^{つな}みのかもの70年

第18回

朗読のまち美濃加茂

📍みのかも文化の森／美濃加茂市民ミュージアム ☎28-1110

1996(平成8)年、美濃加茂市が制定している坪内逍遙^{しやうよう}大賞に、女性声優の草分けである加藤道子^{かとうみちこ}さん(1919〜2004年)が選ばれます。その記念事業として、市民向けの朗読講座が市内五つの会場で行われ、400人を超える参加者が熱心に指導を受けました。その後、朗読を愛する市民により実行委員会が結成され、1997(平成9)年の7月から11月までの間に、東京にある放送表現教育センターの山内雅人^{やまうちまさひと}さん(1929〜2003年)による朗読講座が5回実施されました。その成果は美濃加茂市文化会館で行われた、第1回朗読フェスティバルで発表されました。



▲1997年に始まった朗読講座

市民主体の実行委員会は、1999(平成11)年5月に「みのかも「声のドラマ」の会」と形を変え、現在までさまざまな朗読活動に取り組んでいることから、周辺から「朗読のまち・美濃加茂」と呼ばれるようになっていきます。1997年から始まった朗読講座は現在も続いており、習熟度に応じたクラス編成がされ、市内のみにとどまらず県内各地や愛知県からの参加も多くあります。また、経験を積んだ受講生の中から指導者が生まれ、初心者向けの講座の講師を務めています。

みのかも文化の森が開館してからは、自由なスタイルで朗読を楽しむ「春・朗読の一日」が開催されました。毎月第三土曜日の午後には、みのかも文化の森の緑のホールで、みのかも「声のドラマ」の会が主催する「森の朗読会」が開催されており、今年10月に通算255回を数えます。また、文化交



▲早稲田小劇場ドラマ館での公演(2018年)

流協定を結んでいる早稲田大学において、同会が過去に3回朗読公演を行ったことも、広い展開として特筆すべきことです。みのかも「声のドラマ」の会の朗読は、みのかも文化の森の活動にとっても欠かせない存在になっています。展示会での関連イベントのほか、授業で来館する子どもたちに対して、物語や絵本などの朗読を通して臨場感あふれる情景を伝え、学びの深まりに大きな効果を上げています。

Pick Up 「FM ららでの放送」

可児市、美濃加茂市、御嵩町を放送エリアとするコミュニティFM放送局「FM らら」の中で、みのかも「声のドラマ」の会は定期的な朗読番組を持ち、会員が交代で担当しています。

市内各地に伝わる伝説や、美濃加茂生まれの津田左右吉^{つだそうきち}の子どもころの思い出を綴った話など、放送内容はさまざまです。いずれもこの地域の文化を朗読で表現しているもので、音声によるアーカイブ化という意味でも社会的意義のある活動と言えます。



▲FM ららでの朗読放送

声をカタチに 声を未来に

藤井浩人市長コラム

「平和は当たり前ではない」

この夏、「火垂るの墓」を見ました。幼い頃に見た時とは異なる感情や思いが湧き上がってきました。一つの映画でも、年齢や経験を重ねることで見える角度が変わります。

歴史を振り返る難しさは、現在の価値観で当時を一方的に判断できないところにあります。当時の生活や習慣、情勢を知らなければ、本当の姿を理解するのは容易ではありません。しかし確かなことは、多くの先人が戦争や戦後の過酷な生活を受け入れ、次の時代のために力を尽くしてくださった事実です。私たちはその積み重ねの上に、今の平和と発展を享受しています。

だからこそ「平和は当たり前ではない

い」ことを心に刻まなければなりません。そして「なぜ戦争は起こってしまったのか」という問いを、繰り返し自身に投げかける必要があります。ピースフォーラムの派遣生の皆さんから「答えは簡単ではないが、これから仲間と共に考え続けたい」そんな声を聞き、心強さを覚えました。

戦争を招かないために、日々すべきことがあります。記憶の継承、対立を避ける丁寧な対話、小さな不正義や差別への敏感さ。そして、損得ではなく相手を尊重して共に生きる姿勢。

この瞬間にも世界のどこかで起こる悲劇に対して、私たちができる行動は何か。目をそらさずに問い続け、実行することこそが、今を生きる大人に課せられた大きな責任だと思います。

お聞かせください

皆さんの声

より良いまちづくりのため、「市長への提案」として皆さんからの新しい発想や提案をお寄せください。公共施設に設置している「市民の声BOX」または市LINE公式アカウントや市ホームページから投稿いただけます。

※webでの操作や公共施設への移動が難しい人は、用紙を郵送いたしますので、企画課までお知らせください。なお、郵送はお一人年1回までとさせていただきます



▲webでの回答はこちら

📠企画課 ☎内線 336

目次

CONTENTS

02 未来に繋ぐ^{つな}みのかもの70年

03 Introduction

市長コラム「声をカタチに声を未来に」
／お聞かせください「皆さんの声」
目次

04 特集01

戦後80年
平和への願い

08 特集02

美濃加茂市LINE公式アカウント
登録者数2万人達成!!

10 NEWS&TOPICS

11 Information Board

美濃加茂市からのお知らせ

26 休日当番／今月の納期／

市民団体による資源回収のご案内

暮らしの情報紙 広報みのかも

October 2025.10.10 No.1108

27 岐阜県からのお知らせ／

広域消費生活相談日より

28 Column

フロム-0歳プラン掲示板／

「里山保育」のひとコマ／

「健康のまち」から

30 まち活ノート／今月のおすすめ図書

食改さんのおすすめレシピ／

市政情報番組のご案内

32 Others

今月の各種無料相談日／

主な施設のご案内／

美濃加茂市の動き／

スマホ市役所／編集後記

36 Back Cover

みのかも市民まつり



今月号の表紙

戦後80年という節目の年に、被爆地である長崎へ派遣された中学生たちが、現地でさまざまなものを見聞きし、そこで抱いた思いや決意をまとめたレポートのタイトルを掲載しています。次世代へつないでいく「平和への願い」をイメージしたデザインしました。

戦後80年 平和への願い、

特集 01

第二次世界大戦が終戦して、今年で80年を迎えました。戦争を体験した世代の高齢化が進むにつれ、戦争の悲惨さを語り継いでいくことが年々難しくなっているといわれています。美濃加茂市では、平成元年に「美濃加茂市平和都市宣言」を掲げ、平和意識の啓発を目的として、平和事業に取り組んできました。その一環として平成16年度から継続して長崎市で開催される「青少年ピースフォーラム」へ中学生を派遣しています。今号では、派遣された中学生たちが、現地で今なお残る原爆の爪痕や被ばく者の方々の話を実際に見聞きし、感じたことを紹介します。戦後80年という節目に改めて「平和」について自分たちができることや伝えていかなければならないことを考えていく機会となることを願っています。

☎ ひとつくり課市民活躍推進係 ☎ 内線 360



◀長崎市の平和祈念像
上空を指す右手は原爆の脅威、水平に伸びた左手は世界の平和、軽く閉じられたまぶたは原爆犠牲者の冥福を祈っているとされています

美濃加茂市平和都市宣言

私たちすべての市民は、全人類共通の願いである核兵器廃絶が一日も早く実現され、戦争のない恒久平和が達成されることを心から希求する。
この願いを込めて、世界のすべての人々との交流をすすめ、相互理解を深め、世界の平和を訴えるものである。

(平成元年3月25日制定)



西中学校3年
松野 芽依 さん

平和の重み

「戦争には恥も負けもない。残るのは悲しみだけ」という被ばく者の方の言葉が今回の派遣で一番心に残りました。派遣前は戦争や原爆について漠然としか知りませんでした。現地の資料館などを訪れ、直接触れることで得られる学びがありました。原爆が投下された瞬間、光も温度も想像を絶するもので、多くの命が一瞬で奪われたことや放射能の恐ろしさが後に解明されたことを知り、被ばくされた人々の不安を感じました。また、資料館で、世界には一万二千発もの核兵器が存在することを知りとても驚きました。私は、夏休みが終わりに学校生活が始まりましたが、戦争によって、また会う約束をした人と突然会えなくなるかもしれないことを感じました。今回の派遣で、平和の尊さを実感し、毎日を大切に生きていこうと強く感じました。



▲平和祈念式典へ出席（長崎市）



西中学校3年
山田 陸人 さん

次世代を担う若者として

私は以前、「戦争は自分には関係ない、自分にできることなんてない」と他人事のように考えていました。しかし、被ばく地を訪れ、その認識は一変しました。

原爆は一瞬で多くの命を奪うだけでなく、生き残った人々も放射線の影響で白血病やがんを患ったり、被ばく者への差別によって結婚や就職が困難になったりするなど、心身ともに一生



▲ピースフォーラム参加学生による平和についての意見交換の様子

苦しみ続けている現実を知りました。

この悲劇を二度と繰り返してはならない、長崎を最後の被ばく地にしなければならぬと強く感じました。現在も世界には多くの核兵器が存在し、その威力は80年前とは比較にならないほど強力になっています。核兵器がある限り、いつか戦争で使われてしまうかもしれません。

また、被ばく者の方々の平均年齢は86歳を超え、直接体験を聞ける機会は減っています。だからこそ、私たち若い世代が戦争に関心をもち、その悲惨さを次の世代に語り継いでいくことで、恒久的な平和を実現させなければならぬと思います。



東中学校3年
櫻山 雄琉 さん

八十年目の平和への約束

私がピースフォーラムで一番印象に残ったことは、「長崎を最後の被ばく地に」という強い思いです。この言葉には、もう二度と同じことを繰り返しては行けないという強い気持ちが込められているのだと感じました。

現地での平和学習や被ばく者の方の話から、原子爆弾で多くの人命が奪われ、生き残った人々も長い間苦しみを続けてきたことを学びました。今年は戦後80年という大きな節目の年です。しかし、被ばく者の方には時間があまり残されていません。そのため、私たちが現地で学んだことをしっかり受けとめて、自分の周りの人に伝えていくことが大事だと思いました。友だちを思いやることなど、学校生活や日常生活でできる小さなことも平和につながると思います。平和学習で学んだことを忘れず、未来につなげていきたいです。

戦後80年平和への願い

戦争が終わった後も被ばく者の多くの人が放射線の影響による病気に苦しみ、差別を受けた人もいたそうです。原爆は、命を奪うだけでなく、生き残った

「平和とは当たり前に生活ができること」、被ばく体験講話の中で聞いたこの言葉が私の胸に強く残りました。全身にやけどをおった男性、死んでしまった赤ん坊を泣きながら抱く母親などといった体験談を直接聞くことは、本や教科書では伝わらない迫力があり、その悲惨さに耳をふさぎたくなりました。

私たちが守るべきもの



美濃加茂中学校3年
今瀬 愛梨 さん

こののないともしびとなりました。これから国や文化の異なる人々と向き合うときそのともしびを胸に、慈しみの心をもって対話を深めていきたいです。一人一人の小さな思いやりの積み重ねが、必ず争いのない世界へとつながると私は信じています。

私は幼い頃に、曾祖母から戦争に行つて亡くなってしまった曾祖母のお兄さんの話を聞いたことがあります。その曾祖母も、五年ほど前に亡くなりました。今回この活動に参加したことで、時が経つにつれて私の中で曾祖母から聞いた話の記憶が薄れていったことに気がつきました。

私はこの活動で一番心に残っているのは、「平和は人類最大の世界遺産」という言葉です。被ばく者の方による講話の中の話聞いて、今ある平和な暮らしは、決して当たり前ではないのだと感じました。平和記念式典での被ばく者の方の体験談や、広島平和記念資料館の展示物などを通して、原子爆弾の恐ろしさ、被ばく後のまじの悲惨さを知ることができました。そして、それと同時にこの国で戦争が起こったという事実を改めて実感しました。

私たちが守るべきもの



東中学校3年
田口 結菜 さん

「平和は人類最大の世界遺産」。被ばく者の方が年々減少している中で、この世界遺産を守り続けていくために、まずは私たちが、学校や市全体に平和について伝えていきたいです。

平和への小さな種



双葉中学校3年
大竹 結心 さん

私はピースフォーラムを通して、戦争や原子爆弾の恐ろしさ、残酷さを強く実感しました。浦上天主堂の鐘楼ドームや被ばくした聖人像などは、長崎に原爆が投下されてから80年がたった今でもほぼ当時のまま残っていました。それらが今も現存しているのは、原子爆弾の恐ろしさを後世に伝えたい、二度と同じ悲劇を繰り返してはならないという強い思いを持った人々が、長年努力してきたからこそ守られ続けてきたのだと、私は感じました。近年、被ばく者の方の平均年齢が上がり、生の声で体験を聞くことが難しくなつてき

私の一歩



美濃加茂中学校3年
渡邊 瑞希 さん

今回の派遣を通して、私は自分自身の平和への意識の低さを実感しました。しかし、それは仕方のないことで、現地へ赴き、自分の目で見て、耳で聞くのと、教科書で学ぶのでは大きな差が

人の未来をも奪う恐ろしい兵器です。しかし、これだけ恐ろしいと分かっている核兵器の数は、なくなるところが増えています。終戦から80年経った今も、世界から紛争はなくなりません。今回の派遣を通して、今私たちが幸せに過ごしている生活は、決して当たり前のものではないのだという思いを持つことができました。私たちができることは、唯一の被ばく国として、戦争や原爆の悲惨さ、恐ろしさを、一人でも多くの人に伝えていくことです。当たり前に生活できることの大切さを広げていくことが私たちの使命だと思います。



▲爆心地付近で現地の学生ボランティアから、原爆投下当時の説明を受ける様子

あります。私たち一人一人が平和活動に直接貢献できることは少ないかもしれませんが、しかし、80年前に日本が原爆に苦しんだという事実があります。そのことについて自分で勉強したり、調べてみたりすることがまず自分にできる一歩だと思いました。また、被ばく者の方の講話により、原爆の「体験」が「知識」になつてしまふことは避けられない、と知りました。被ばく者の方の高齢化が進んできた今、語り手がいなくなるのは重要な問題となっています。原爆の歴史を風化させないためには、私たち若い世代が戦争のもたらす苦しみや悲しみを自ら学び、平和への願いを継承していくことが大切だと感じました。



▲現地のピースフォーラムの会場に設置された、平和についての考えや願いをまとめたアート作品「ピースアート」(本ページの背景にも使用)

ました。そのため、私たちが平和学習で学んだことを周囲の人々に伝えていくことが、これからますます大切になっていくと思います。戦争などの記憶を風化させず、次の世代に受け継いでいくことこそ、平和な未来を築く第一歩だと考えます。だからこそ、学んだことを自分の中だけにとどめるのではなく、より多くの人に伝えていくことが、平和を広げていく小さな種になるのではないかと思います。この三日間を通して、平和の尊さと、当たり前のように過ごしている日常のありがたさを改めて感じました。一人一人の力は小さくても、その思いが集まれば未来を切り開く大きな力に変わります。私も、平和の実現のために小さな一歩でも積み重ねていけば、きっと平和な未来へとつながっていくと信じ、行動し続けていきたいです。

TOPICS

派遣の成果を市長・教育長に報告

8月20日㊦、派遣生8人が藤井浩人市長と古川一男教育長へ派遣報告を行いました。報告会では、市長から派遣生へ修了証書の授与を行った後、派遣生たちがそれぞれの言葉で、感じたことやこれからやるべきことなどを話し、平和について一緒に考えました。



▲修了証書を受け取った派遣生8人



▲現地での活動を報告する様子

平和を願う時



双葉中学校3年
木坂 陽 さん

長崎・広島での平和学習を通して、憲法や安全保障、核兵器問題など、さまざまな問題や課題があることを知りました。唯一の戦争被ばく国である日本に生まれた私たちにできることはなんだろう、学びを深めることに「今の自分にできることはなにか」と自分自身の心と向き合いました。

私が平和を願う時、一番に思い浮かぶのは身近な家族や親戚、そして自然や動物たちを重んじる慈しみの心です。自分の心が穏やかであり平和であつてこそ、人や自然を心から大切に、感謝する気持ちが生まれるのではないかと思います。周りの人を笑顔にすること、喜びを与えられるような人でありたい、それこそが私のできる平和への第一歩だと感じます。

長崎や広島で学んだ歴史の重みは、自分の中で決して消える

友だち登録の方法

■STEP1
LINE をインストールしたスマホやタブレットを準備

■STEP2
LINE のホーム画面を開き、友だち追加  を押す

■STEP3
右の二次元コードを読み込み「追加」を押す



受信設定の方法

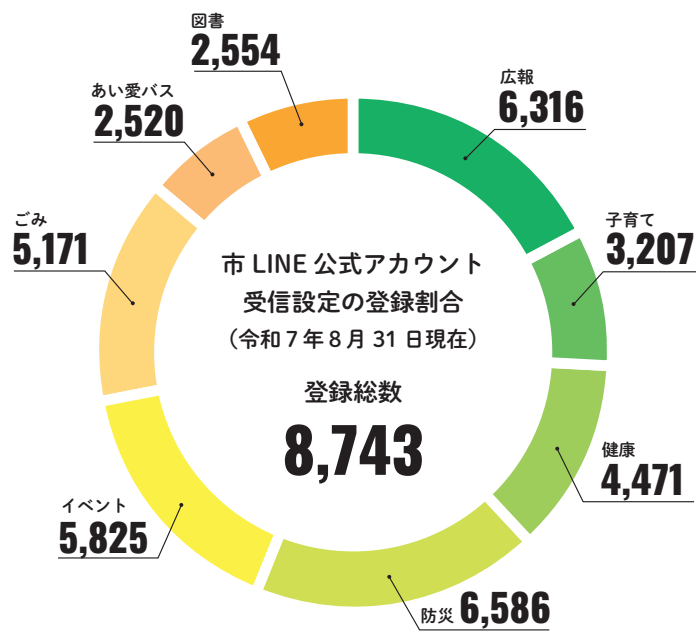
※緊急災害情報など、皆さんの命に関わる内容は一斉配信します

市民の皆さんそれぞれに必要な情報は異なります。自分の興味・関心のある情報を選んで受け取ることができますので、はじめに設定をお願いします。

■初めて友だち登録をした人
友だち登録後に市 LINE 公式アカウントから届く受信設定の案内に従い性別や地域、受信を希望する項目にチェックをする

■友だち登録済みの人
市LINE公式アカウントのリッチメニュー画面の受信設定のアイコン  を押して案内に従い性別や地域、受信を希望する項目にチェックをする

よく使われている受信設定を紹介



受信設定トップ 3

1 防災
防災・防犯情報を発信しています。令和 7 年 10 月からは、**市内で発生した火災情報**も配信されます。

すでに「防災」を受信設定している人は自動で受信できるようになります。新たに受信設定する人は、「防災・火災」にチェックして登録してください

2 広報
市の広報紙「広報みのかも」や市政情報番組、各自治会の回覧物などを確認することができます。

3 ごみ
翌月のごみの収集日を知らせてくれる「1 カ月前配信」の通知を受け取ることができます。

その他の機能などは市ホームページ(右の二次元コード)からご確認ください。



あなたのアイデアでまちをもっと便利にしてみませんか？

美濃加茂市が進める、待たない・書かない・行かない市役所、通称「スマホ市役所」はこれからも進化を続けます。より便利にするため、「こんなことに使えないか」「こんな機能がほしい」といった気付きやアイデアを皆さんから募集しています。

市 LINE 公式アカウントのリッチメニュー「市民の声」⇒「LINE サービスへのアイデア」から、アイデアなどを簡単に投稿することができますので、お気軽にご利用ください。

皆さんと一緒に育てる「スマホ市役所」として、これからも身近で便利なサービスづくりを進めていきますので、楽しみにしててください。

特集 02



美濃加茂市 LINE 公式アカウント

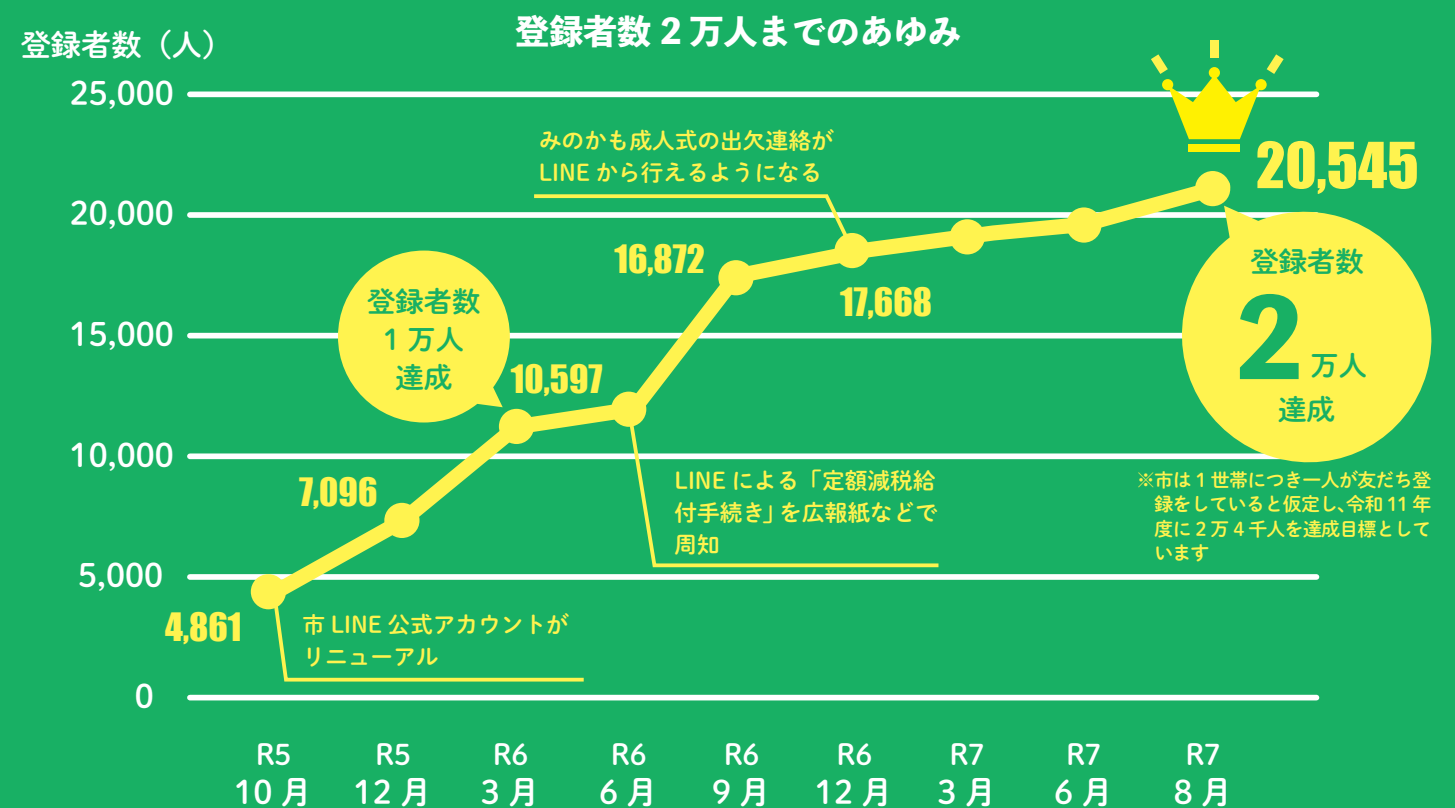
登録者数

2 万人 祝 達成!!

美濃加茂市 LINE 公式アカウントは、リニューアルから 2 年で、美濃加茂市の世帯数(9 月 1 日現在で 24,740 世帯)の約 8 割にあたる登録者「2 万人」を突破しました。防災や生活情報の配信、ごみ出し検索やオンライン申請など、市民の皆さんに便利と安心を届けています。

今年度は各種証明書などを郵便請求する際のオンライン申請での本人確認機能やオンライン決済機能もスタートします。ますます便利になる市 LINE 公式アカウントを知っていただき、登録がまだの人はこの機会にぜひ友だち登録をお願いします。

企画課企画調整係 ☎ 内線 258





Information Board

美濃加茂市からのお知らせ

10/10

からの内容を掲載しています

リアルタイムお知らせ

公式LINE(ライン)

@美濃加茂市

災害情報の即時通知や
一部の申請を受け付けています

LINE登録用
二次元コード



公式X(エックス)

@minokamo_city

防災、交通情報などをお知らせしています

公式Instagram(インスタグラム)

@minokamo_city

市のイベント情報などをお知らせしています

手話通訳などサービス

紙面に掲載している行事や講座などは、手話通訳者や要約筆者などの派遣制度を利用できます。派遣を希望する人は、開催日の1週間前までに福祉課(☎内線326 FAX 66-1097)へお申し込みください。また、㊦、㊧、㊨の表示がある行事は主催者側で情報保障を準備していますので、申し込みは不要です。



広報みのかもバックナンバー

<https://www.city.minokamo.lg.jp/site/koho/>



美濃加茂市役所

☎0574-25-2111(代表)

FAX 0574-25-3917

市外局番は「0574」です

美濃加茂市役所ホームページ

<https://www.city.minokamo.lg.jp>



行政情報

Administrative Information



高齢者等新型コロナ 予防接種事業

高齢者などを対象とした接種を行います。

●接種期間 10月1日㊦～令和8年1月31日㊦

●接種場所

- ・市内および加茂郡内の予防接種実施医療機関
- ・県内の広域化予防接種制度利用医療機関

※県外の介護保険施設などに入所している人などは、事前申請を行うことで接種に要した費用(約15,000円)を還付できる場合があります

●対象

次のいずれかに該当する人

- ①接種日時点で市内に住所がある満65歳以上の人
- ②接種日時点で市内に住所がある満60～64歳で、心臓・じん臓・

呼吸機能・HIV(ヒト免疫不全ウイルス)による免疫機能の障がいについて、身体障害者手帳1級程度に該当する人(事前申請が必要です)

●自己負担金 4,700円

※生活保護世帯および中国在留邦人等支援法支援給付世帯の人は無料(事前申請が必要です)

●接種回数 1回

●申込 令和8年1月20日㊦までに直接接種医療機関へ

●説明書および予診票配布場所
保健センター、各連絡所、予防接種実施医療機関、総合福祉会館、市役所本庁ロビー

※配布場所に来ることが困難な人は、健康課へお問い合わせください

☎健康課総務係 ☎66-1360

後期高齢者医療制度 訪問口腔健診

通院による歯科健診を受けることが困難な在宅の要介護者を対象に、在宅で歯科健診を行う訪問口

腔健診を行います。

●受診期間

令和8年2月28日㊦まで

●対象 次の①から④の全てに該当する人

- ①市内に住所がある岐阜県後期高齢者医療制度の被保険者
- ②介護保険の要介護3～5の認定を受け、在宅で生活している人
- ③歯科医療機関での健診の受診が困難な人
- ④医療や介護保険において、歯科の管理(歯科に係る居宅療養管理指導や口腔機能加算)を受けていない人

●受診料 無 料

●申込

令和8年1月30日㊦までに、直接または電話で健康課へ

☎健康課成人保健係 ☎66-1365



市内各地で行われたイベントやまちの話題をお届け

minokamo NEWS & TOPICS

AUGUST ▶▶ SEPTEMBER

8/15 ▶ 9/6

社会実験第7弾「えきNight2025」を開催
夜の駅周辺がわくわくする空間に

8月15日㊦、22日㊦、30日㊦、9月6日㊦の4日間、JR美濃太田駅南口の駅前広場および市商業ビル1階の一部を会場に「えきNight2025」を開催しました。これは、JR美濃太田駅周辺のにぎわいや公共空間の活用を目的に行う社会実験の一つで、昨年に続き2回目の開催となりました。8月30日㊦には、実行委員のメンバーによるコミュニティFMラジオのFMららの公開生放送も行われました。キッチンカーや子どもが遊べるスペースも用意され、訪れた人たちは普段とは一味違う夜の駅前空間を楽しんでいました。



9/3

和歌山県由良町と「災害時相互応援に関する協定」を締結
これまでの交流から新たな災害協定へ

市は、和歌山県由良町と「災害時相互応援に関する協定」を締結しました。この協定は、災害時の相互応援として両市のいずれかの地域で大規模な災害が発生した場合に、被災自治体の応急対策などを円滑に遂行することを目的とするものです。

市と由良町は平成10年からの青少年交流や産業分野などでさまざまな連携・交流を行っており、平成30年には「相互連携協定」を締結しています。締結式で山名実町長は、「災害時にはお互い協力し、双方の住民の暮らしを一層守っていきたい」と語りました。



9/9

美濃加茂ジュニア陸上クラブの所属選手が陸上の全国大会で優勝
出場メンバーが市長に日本一の喜びを報告

東中学校に通い、美濃加茂ジュニア陸上クラブに所属する生徒5人が、8月17日㊦から20日㊦にかけて沖縄県で開催された、第52回全日本中学校陸上競技選手権大会に出場しました。そのうち、木澤莉央さん、伊藤彩生さん、川合凜奈さんが出場した種目の女子4×100mリレーでは、決勝で48.19秒の記録を出して、見事優勝に輝きました。優勝メンバーの木澤さんは藤井市長に「メンバーがトップでバトンを繋いでくれたから、意地でもトップでゴールしようと思って走りました。優勝できてよかった」と優勝の喜びを報告しました。



行政情報

Administrative Information

プラスチック回収実証試験実施中

令和9年度からプラスチック資源の回収をスタートする予定です。それに先駆けて、プラスチック資源の回収量調査のために、次の場所で回収を行っています。廃棄物の削減と資源の有効活用にご協力をお願いします。

■とき・回収場所

本号26ページの「市民団体による資源回収のご案内」をご確認

ください

※牧野エコひろばでは回収実証試験は行っておりませんのでご注意ください

●回収品目

・プラスチック製容器包装

・プラスチック製品(プラスチックのみでできた製品)

※ペットボトル、発泡トレイは従来通りの回収を行っています

※回収方法など詳しくは市公式ホームページ(右の二次元コード)からご確認ください

📍環境課市民生活係 ☎内線303

ささゆりグリーンパーク燃えるごみの収集を中止

11月8日㊥は、ささゆりグリーンパーク全施設の電気設備年次点検のため、ごみの搬入ができません。

そのため、次の地区の可燃ごみ収集は行いませんので、集積所へ出さないようにしてください。

●収集を行わない地区

山之上地区、蜂屋地区、加茂野地区、伊深地区、三和地区

📍環境課市民生活係 ☎内線303

募集

Seeking Information

小規模特認校制度利用者の募集

市内のどの小学校区からでも伊深小学校と三和小学校への入学・通学を認める「小規模特認校制度」。少人数の学校で、自然環境の活用や地域住民との交流など、特色ある学校運営を行い、一定の条件のもとで、他の通学区域からの通学を許可する制度です。

令和8年4月からの利用申請を、次のとおり受け付けます。

●受付期間

10月1日㊤から31日㊤まで

●受付場所

教育委員会事務局(生涯学習センター1階東側)

※申請条件や申請書様式など、詳しくは教育総務課へお問い合わせください

📍教育総務課総務係 ☎内線420

みのかも成人式転出者の参加受付開始

2026年みのかも成人式を、令和8年1月11日㊤にかも～る(文化会館)で開催します。

なお、市外に転出された人で、

みのかも成人式に参加を希望する場合は、事前の申し込みが必要です。

●対象

平成17年4月2日から平成18年4月1日までに生まれた人

●申込

11月7日㊤までに電話または右の二次元コードから必要事項を入力し、ひとづくり課へ

※市内に住民登録がある人には、11月に開催案内状を送付します

📍ひとづくり課市民活躍推進係 ☎内線358



令和8年4月入園 保育園・こども園の入園受け付けを行います

保育園・こども園(2号・3号)の申し込みには、保護者が次のいずれかの条件に該当している必要があります。

※詳しくは市公式ホームページをご覧ください(右の二次元コード)

●保育園・こども園(2・3号)の「保育の必要性」の条件(予定含む)

①就労 ②妊娠、出産

③保護者の疾病、障がい

④常時介護や看護が必要な親族がいること

⑤災害復旧 ⑥求職活動 ⑦就学 ⑧虐待やDVの恐れがあること

⑨育児休業取得時に、すでに保育を利用している子どもがいて継続利用が必要であること

⑩令和8年度中に育児休業から復帰予定であること(年少以上の児童に限る)

※⑩の3歳未満児については令和8年4月中に復帰予定であること

●公立こども園(1号)

山之上こども園は、定員を超える申し込みがあった場合、抽選選考となります。

私立の認定こども園(1号)の申し込みについては、各園にお問い合わせください。

●申込 次の①②いずれかの方法でお申し込みください

※現在入園されている園とは別の園へ転園を希望する場合も申し込みが必要です

※必要書類は、10月1日㊤から市ホームページでダウンロードできます(こども未来課でも配布します)

①オンライン申請(右の二次元コードから申し込みできます)

●受付期間 11月1日㊥～21日㊤(申請は入園を申し込む児童1人につき1回行う必要があります)

②こども未来課窓口(みのかも健康プラザ2階)での申請

●受付期間 11月4日㊤～28日㊤

○昨年度より^{エーアイ}AIによる入園調整システムを導入し、入園の調整作業から結果の発表までが1カ月程度短縮され、入園までの準備や職場との調整など余裕をもって行っていただけるようになりました。

		新規受け入れ予定人数(人)						住 所	電話番号
		0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳		
公立保育園・こども園	太田第一保育園	0	3	6	12	0	2	太田本町	25-2642
	太田第二保育園	0	3	6	10	3	2	西町	25-2282
	あじさい保育園	1	6	8	20	14	8	田島町	26-2110
	加茂野保育園(指定管理)	3	6	9	18	4	4	加茂野町鷹之巣	26-9813
	ほくぶ保育園			2	5	0	0	伊深町	29-1768
	山之上こども園【2・3号】			4	7	5	3	山之上町	25-4555
	山之上こども園【1号】				5	0	0		
私立保育園・こども園	加茂学園	6	7	1	9	0	0	太田町	25-2226
	たちばな保育園	7	11	2				古井町下古井	26-0811
	ニチキッズ美濃加茂保育園	12	12	3				あじさいヶ丘	24-0021
	蜂友学舎保育園	9	9	1	9	2	0	蜂屋町中蜂屋	42-6061
	明応こども園【2・3号】	6	10	5	3	1	0	加茂野町木野	25-5601
	認定こども園山手幼稚園【2・3号】	3	15	0	2	0	0	本郷町	25-4823
	認定こども園たから幼稚園【2・3号】	6	14	4	0	0	0	太田町	26-3622
	下米田たからこども園【2・3号】	1	5	3	3	3	3	下米田町今	26-3622
	認定こども園もりやま保育園【2・3号】	9	23	7	17	8	0	森山町	26-3332
	りんご保育園まきの	3	3	0				牧 野	27-5017
小規模保育事業所・事業所内保育所	りんご保育園にしまち	3	1	1				西 町	58-7555
	よつば保育園	4	5	2				中部台	24-0428
	かもっこ下米田保育園	3	1	5				下米田町西脇	42-6311
	あゆみ保育所	2	2	2				太田町	28-1225

※9月1日時点の受け入れ予定人数のため、今後変更になる場合があります

※森山学園(私立)は、令和8年度に認定こども園(私立)へ変更になる予定です

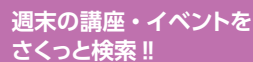
📍こども未来課こども保育係 ☎内線387



「岐阜県健康・スポーツポイント事業」の対象となる講座やイベントには、右のようなマークを表示しています。詳細については、健康課(☎66-1365)へお問い合わせください。



Lecture Information



美濃加茂市イベント情報集約サイト

料理教室
スマイル キッチン
Smile Kitchen





「岐阜県健康・スポーツポイント事業」の対象となる講座やイベントには、右のようなマークを表示しています。詳細については、健康課(☎66-1365)へお問い合わせください。



問かも～る ☎25-1108

情報ボックス



県広報は県公式ウェブサイト、広報紙ポータルサイト「マイ広報紙」・「岐阜イーブックス」、広報紙アプリ「マチイロ」でも公開中！
※掲載している二次元コードは、スマートフォンの機種やアプリなどによって、読み込めない場合があります

第36回岐阜県農業フェスティバル・農福連携マルシェを開催します

県内の農畜水産物や特産品が勢揃いする、県下最大の食と農のイベント「岐阜県農業フェスティバル」及び障がいのある方などが生産した農産物やその加工品を集めた「農福連携マルシェinぎふ」を開催します。
●とき／10月25日(土)10:00～16:00
10月26日(日)9:00～16:00
●ところ／県庁及び周辺(岐阜市)
●入場料／無料
●問／(農フェス)058(272)8417
(農福マルシェ)058(272)8225

10月28日は岐阜県地震防災の日

「自らの命は自ら守る」、「みんなの地域はみんなで守る」を合言葉に、家具の転倒防止、備蓄食料の期限の確認や補充など、災害に備える点検を実施し、迫る地震に備えましょう。
●問／県防災課 ☎058(272)8189

養老天命反転地30周年記念イベントを開催します

アートの魅力を肌で感じられる各種イベントを開催します。詳細はウェブサイトをご確認ください。
●とき／10月25日(土)～11月17日(月)
※火曜休園日
●ところ／養老天命反転地(養老町)
●問／養老公園事務所 ☎0584(32)0501



インフルエンザワクチン・新型コロナウイルスの定期接種

インフルエンザワクチン及び新型コロナウイルスの定期接種が始まります。
●対象者／65歳以上の方、または60から64歳までの一定の基礎疾患をお持ちの方
●接種期間／秋冬で市町村が定める期間
●接種場所／県内の医療機関
●接種回数／年1回
●接種費用／市町村ごとに自己負担額あり
●問／お住まいの市町村窓口

スマホやタブレットで >>>  広報紙をPC・スマホで @マイ広報紙



電子書籍ポータルサイト @岐阜イーブックス



マチを好きになるアプリ @マチイロ

アイコン説明

催し 募集 資格・研修 その他

10月は里親月間普及啓発イベントを開催します

毎年10月は里親月間と定められており、里親制度を推進するため、県内各地で普及啓発イベントを実施します。詳細は県ウェブサイトからご確認ください。里親に関心がある方は、お近くの子ども相談センターまたは里親支援センターまでお問い合わせください。
●問／県子ども家庭課 ☎058(272)8325

「働いてもらい方改革」優良事例集(第二弾)について

県では、働く人の目線に立ち、柔軟で働きやすい環境を整えることで、労働力確保と生産性向上を目指す「働いてもらい方改革」を推進しています。企業の取組みの参考としていただくため、県内企業の先進的な取組みをまとめた優良事例集(第二弾)を公表しましたのでお知らせします。
●問／県未来創成課 ☎058(272)8141



困ったときはご利用ください 消費生活相談

「身に覚えのない請求が来た」「クーリングオフって？」など、消費生活全般についてご相談いただけます。

- とき 毎週①～⑤(⑥は除く) 午前8時45分～午後4時45分
- ところ 市役所本庁舎 西館2階
- 申込 直接または電話で、広域消費生活相談室へ

広域消費生活相談室 消費者ホットライン

い や や
☎ 188 まで

暮らしのトラブルにご注意を

広域消費生活相談だより

インターネット通販の留意点

お試しのつもりで健康食品をキャンペーン価格で注文。その後商品が届いたため代金を支払ったところ、2週間後に2カ月分の商品が届き、通常価格での高額な請求を受けた。このような「インターネットでの定期購入」に関する相談が後を絶ちません。傾向を見ると、SNSや無料通話アプリ、ニュースサイト、動画サイト、ゲームアプリなどに表示される広告から販売サイトに移動し、注文する人が多いようです。対象となる商品は、健康食品のほか、シャンプーや歯みがき粉、化粧品、電子タバコなど多岐にわたります。

インターネット通販を利用する際は、商品広告や返品特約、利用規約が記載されている「特定商取引法に基づく表記」などを必ず確認しましょう。特に、注文内容や契約条件が表示されている「最終確認画面」は、最後までスクロールしてしっかりと確認するようにしましょう。またトラブル防止のため、「最終確認画面」はスクリーンショットで保存しておくことをおすすめします。万が一トラブルが発生した場合は、一人で悩まず、すぐに消費者ホットライン「188」へご相談ください。

休日当番

Holiday Shift



休日急患診療所

月	日	医療機関	電話番号
10	12	中部国際医療センター	66-1100
	13	小林クリニック(坂祝町)	25-8077
	19	太田メディカルクリニック	26-2220
	26	中部国際医療センター	66-1100
11	2	林クリニック	28-8899
	3	佐藤クリニック(八百津町)	43-1200
	9	カブチ山田クリニック(七宗町)	46-0035

受付時間は、休憩時間を除く午前9時から午後4時30分までです。(混雑状況により診療受付時刻が早まる場合もあります)。

休日急患歯科診療所

月	日	医療機関	電話番号
10	12	ふくい歯科	26-2266
	13	松村歯科医院	26-2221
	19	中島歯科医院	26-0390
	26	かもの歯科医院	28-2341
11	2	みやもと歯科	24-7070
	3	ヒロ歯科医院	25-2097
	9	アスナロ歯科クリニック	28-0050

受付時間は、午前9時から午後1時までです。

休日の水道当番

月	日	当番企業	電話番号
10	11	(有)米田住宅設備	25-5146
	12	中濃瓦斯(株)	26-3148
	13	ワタナベ設備(有)	26-2889
	18	(有)安田管工	26-5610
	19	(有)アテインムライ	54-3831
	25	(株)梅田	66-1088
	26	(株)和泉	28-5411
11	1	マルワ(株)	24-1650
	2	木下設備工業	26-9415
	3	(有)米田住宅設備	25-5146
	8	中濃瓦斯(株)	26-3148
	9	(有)アテインムライ	54-3831

受付時間は、午前8時30分から午後5時までです。

納期

Tax・Premium tax Information



- 市県民税 3期分
①収税課収納係 ☎内線512
- 国民健康保険料 4期分
●後期高齢者医療保険料 4期分
②国保年金課国保・収納係 ☎内線228
- 介護保険料 4期分
③高齢福祉課介護保険係 ☎内線317

納期限は、10月31日⑤です

※納付には、便利な口座振替をご利用ください。また、納期限内であれば、コンビニエンスストアでも納付できます
※毎月第4日曜日の午前9時から正午まで、市税・国民健康保険料の納付相談を行いますので、お気軽にご利用ください

市民団体による資源回収のご案内

リサイクルステーション	JAみのかも下古井営業所駐車場	毎月第1⑥ 午前9時～11時
みのかもきらきらエコハウス	中之島公園	毎週⑧ 午前9時30分～正午
牧野エコひろば	牧野西会館駐車場	毎月第4⑥ 午前9時～11時

※市民団体による回収品目や回収場所は、市ホームページ(右下の二次元コード)でご確認ください
※天候などにより資源回収を中止する場合は、「すぐメールみのかも」でお知らせします
※その他、事業者による資源回収の情報は、市ホームページに掲載しています



⑩環境課環境政策係 ☎内線307

下米田保育園 下米田町今109番地2 ☎26-9111

わくわくデー

下米田保育園では、子どもたちの自発的な遊びを大切にするため、やりたい遊びを思う存分楽しめる「わくわくデー」を月に数回設けています。

ある日の「わくわくデー」では、年長組の子どもたちが、その日やりたい遊びを相談しました。輪になって座り、「砂場遊びがやりたい」「温泉を作りたいな」「泥んこになるから着替えた方がいいよね」や「廃材



▲遊びの相談をする子どもたち

遊びがしたい!」「タイヤが欲しいな」と、やりたい遊びや必要なものを自由に話していきまうなづ。そばで先生が笑顔でうなづながら聞いてくれる

ので、子どもたちは安心して自分の思いを伝えられます。遊びが決まると、保育士と準備をして、小さい組の子たちにも内容を伝えて遊びが始まりました。砂場遊びでは、大きい子が穴を掘り始めると、小さい子が自然と見様見真似で遊び出し、ドロドロになりながらダイナミックに遊ぶ姿がありました。

「わくわくデー」により、子どもたちの主体性やコミュニケーション能力が育まれています。次回のわくわくデーではどんな遊びが待っているのか、子どもたちも保育士も楽しみにしています。



▲わくわくデーの様子

「健康のまち」から

毎日の呼吸が、健康をつくる

皆さんは普段、鼻と口のどちらで呼吸していますか？口で呼吸をしていると健康にさまざまな悪影響を及ぼす可能性があります。

まずは、口呼吸になる原因を考えてみましょう。ポイントとしては、鼻詰まりやアレルギーがないか確認することが大切で、鼻の疾患がなく口呼吸をしている場合は、舌や唇の筋肉が弱いことも考えられます。また、正常な舌の位置は、舌の先が上の前歯の裏あたりに軽く触れる位置にあります。舌の力が弱いと舌が下がり、口が開いてしまいます。さらに、唇の閉じる力が弱い場合にも口が開いてしまい、どちらも口呼吸の原因になります。

口呼吸はさまざまな弊害が出てきます。例えば、舌が正しい位置にあると、上顎に適切な力が加わり顎の成長を促し、きれいな歯並びにもつながります。しかし、舌が下がっていると顎の成長が十分に進ま

ず、歯並びに影響する場合があります。さらに、唇の閉じる力が弱い場合も前歯の歯並びに悪影響となる可能性がありますとともに、口の中が乾燥しやすくなるため、むし歯や歯周病のリスクが高まります。

さらに、口呼吸は全身の健康にも関係します。鼻呼吸では鼻がフィルターの役割を果たし細菌やウイルスの侵入を防ぎますが、口呼吸ではこの機能が働かず、風邪などにかかりやすくなる場合があります。

2018年には「口腔機能発達不全症」という病気が保険適用になりました。この疾患は口呼吸を含め、発音の問題、食べこぼしなどをチェックし、該当すると判断された場合は、保険による治療を受けることが可能です。口呼吸などについて心配がある人は、歯科医院に相談してみてください。

「健康な体は口の健康から」。元気いっぱいの毎日を応援しています。

Health

東中学校 本郷町8丁目8番52号 ☎25-3885

自分とみんなの幸せのために動く

本校では、最上位の目標である「自分とみんなの幸せのために動く」に向かって、生徒や教職員が一丸となって取り組んでいます。この目標を具現するための取り組みを二つ紹介します。

一つ目は「生徒も職員もワクワクするような生徒会活動」です。本校には7つの委員会(学習・生活・人権・合唱・環境・健康・情報)があります。執行部の委員会担当や委員長を中心に目標を設定し、対話を繰り返しながら企画・運営を行っています。例えば学習委員会では、4月の授業参観の際に学習姿勢について保護者に評価してもらう活動をしたり、7月には各クラスの学習に対して、授業を参観した教職員が評価する活動を企画したりして、自分たちの学習時間がより良いものになるような活動を行いました。このように生徒が発案したことを、教職員



▲授業公開で仲間と考える生徒

と共に対話しながら作りあげていくことは、「みんなの幸せのために動く」取り組みといえます。

二つ目は「複数の目で多様な価値観を伝え合える複数担任

制」です。本校では、昨年度から3クラスを4人で担当する複数担任制を導入しています。令和6年度の1月にとった「複数担任制はどうか？」というアンケートでは、生徒の「よかった」「どちらかといえばよかった」の数値は80%であり、おおむね満足できている様子でした。生徒の感想の中では「これまでは隣のクラスがライバルだと思っていたけれど、今は仲間という感じがする」という変化の声が聞かれ、みんなが幸せになっていることを実感しました。また、1日が終わった後の職員室では、教職員による生徒の成長などに関する交流が盛んに行われており、複数の目で生徒の成長を見届けることもできています。さらに、生徒は多くの先生に相談することができ、教職員はいろいろな価値観を複数のクラスに伝えることができます。複数担任制のメリットを存分に生かしながら、「自分とみんなの幸せのために動く」ことができるよう、生徒と教職員みんなで取り組んでいきます。



▲勝利を手にして喜び合う生徒



▲東中学校のホームページ

みんなが「つながる」東中を目指して

東中学校 3年

なが え 長江 一輝 さん

MINOKAMOKKO No. 136 みのかもっこ



私たち生徒会は、「楽しい学校生活を送るにはどうすればよいか」について考え、「つながる」ことを大切に、団結祭を企画しました。今年は、昨年に引き続き、係の立候補制やクラスを超えた活動を大切にする事で交流を深め、団結力を高めました。また、新競技の団対抗玉入れや各団での応援を通じて、学年を超えた「つながり」が生まれ、全校生徒全員で力を合わせ、最高の団結祭にすることができたと思います。

現在は「拡大執行部会」を中心に、各学級や各学年の意見を取り入れながら、委員会活動に取り組んでいます。全校で「つながり」を大切にして、より良い学校生活を送るために頑張っています。

食改さんのおすすめレシピ

☎ 食生活改善連絡協議会事務局(健康課) ☎66-1365

Recipe File 198 美濃加茂市の特産品 ローゼルを使ったジャム

■ 調理品の材料

ローゼル(種を除いたもの) 300g
水 150cc
グラニュー糖 150g
レモン汁 小さじ1

■ ローゼルの特徴

ローゼルは強い酸味が特徴で、これはクエン酸などの有機酸によるものです。有機酸には疲労回復を助ける働きがあることが知られています。
また、ローゼルにはビタミンやミネラルが豊富に含まれており、体の調子を整える効果があります。

ローゼルはハイビスカスの一種で、花が終わった後に残るガクが食用として利用されており、酸味と鮮やかな赤色が特徴です。今回は、種を取り除いた生の状態ものを利用したジャムを紹介します。

- ① 種を取ったローゼルはよく洗い、水気を切る。
- ② 鍋にローゼルと水を加えて、15分程度煮込む。
- ③ とろみが出てきたら、グラニュー糖を入れ、焦げないように混ぜながら、弱火で5分ほど煮詰める。
- ④ ③にレモン汁を加えて、さらに煮込み、お好みの硬さになったらできあがり。(冷めると硬さが増します)

各種レシピを、右の二次元コードから動画でもご覧いただけます。



市政情報番組のご案内

Local Program

※番組の内容や時間は予告なく変更することがあります



FMららで放送中(76.8MHz)

みのかもHOTスタジオからお届けしています

美濃太田駅南口にあるFMららのスタジオから市の情報をお届けします。

毎週月～金 6:54～7:00 みのかもフレイル予防体操

美濃加茂市オリジナルの体操で毎朝体を動かし「フレイル」を予防しましょう。

毎週月～金 8:05～8:07 みのかもヘッドライン

平日の毎朝決まった時間に、美濃加茂市の動きをお伝えしています。

毎週月 18:00～18:20 ミノカモ ダイブ

市職員がパーソナリティを務め、行政情報をかみ砕いて伝えるバラエティー番組です。

毎週金 07:55～08:00 随想 みのかも

みのかも「声のドラマ」の会が、美濃加茂市ゆかりの作品などを朗読でお伝えします。

毎月第2㉔ 18:20～18:40 美濃加茂市長 tv **生放送** ※収録の場合もあります
市長自身がパーソナリティとなり、生放送で美濃加茂市の旬な話題をお伝えします。

※いずれもラジオの周波数を76.8MHzに合わせることで聴くことができます。
※アプリ「FMプラプラ」をダウンロードいただければ、スマートフォンやタブレット端末などからも番組を聴くことができます(アプリは無料ですが、通信料がかかります)

SNSでもまちの情報を発信しています

(LINE、X、Instagram、YouTube、note、Facebook)

緊急時の連絡だけでなく、各種媒体ごとの特性を生かした内容をお届けしていますので、ぜひ登録・フォローをお願いします。

公式SNS



note



美濃加茂市公式チャンネル

市公式 YouTube チャンネルでは、FM ららで生放送している「美濃加茂市長 tv」の同時ライブ配信をはじめ、CCNet 岐阜局が制作する美濃加茂市の番組をご覧いただくことができます。
他にも、さまざまな動画を配信していますので、ぜひ「チャンネル登録」をお願いします。



まち活ノート

☎ まちづくり課まちづくり係 ☎内線448

三和町に多くの人が集まる日／三和まちづくり協議会

三和町の人口は427人(令和7年7月1日時点)で、市内で最も人口の少ない地域ですが、三和まちづくり協議会(以下「三和まち協」)が三和町の魅力を知ってもらおうと、さまざまな取り組みを進めています。

その一つが「三和町盆おどり大会」で、10年前に三和まち協が主体となり、約30年ぶりに復活しました。現在も、三和町に移住し喫茶店を営む都竹さんの協力で、飲食や縁日ブースが設置され、好評をいただいています。当日は町民だけでなく、町外からも多



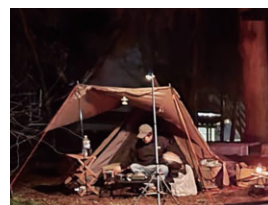
▲三和町盆おどり大会

くの人が集まり、三和町が賑わいました。

また、三和町には、バンガローやテント宿泊、野外料理、川遊びなどが楽しめる「御殿山キャンプ場」

があります。このキャンプ場は美濃加茂ライオンズクラブの協力で開設され、今年で40年を迎え、現在は三和まち協が運営しています。コロナ禍で営業を中止していましたが、昨年6月から再開し、昨今のアウトドアブームによって利用者も徐々に増えています。11月末まで営業しており、涼しくなると三和町の秋の自然も楽しめます。昨年度は295人の来場があり、営業期間中は三和町に多くの人が訪れています。

これからも『行ってみたい！住んでみたい！住みつけたい！みんなのにわ「みわにわ」』に向けてさまざまな取り組みを進めていきます。皆さんもぜひ一度三和町へ足を運び、魅力を体感してみてください。



▲御殿山キャンプ場

今月のおすすめ図書

☎ 中央図書館 ☎25-7316 / ☎ 東図書館 ☎26-3001

一般書 屋根の花園

～芝棟・草屋根を日本と世界に訪ねて～

山口 隆子(やまぐち たかこ)／著

日本では「芝棟」とよばれる屋根は、ユーラシア大陸の北半分に広く広がっていました。この本では、250点の世界の草屋根の写真が紹介されています。／八坂書房



一般書 おこさま人生相談室

おとなのお悩み、おこさまたちに聞いてみました

小林 エリカ(こばやし えりか)／著

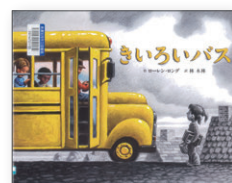
子どもたちが大人からお悩み相談を受けます。どんな子どもたちが、どんな悩みに対応してくれるのでしょうか。子どもたちは真剣に考えてくれています。／柏書房



児童書 きいろいバス

ローレン・ロング／作
林 木林(はやし きりん)／訳

子どもたちを学校へ送迎していた黄色いスクールバスは、いつしか動かなくなると、原っぱのすみっこに置き去りに…。忘れ去られたバスが再び幸せな場所を見つけられるように応援したくなる絵本です。／あすなろ書房



児童書 まるみかん大一番

まはら 三桃(まはら みと)／作

創設50周年を迎えた「まるみかん」こと、丸美市立みんなの図書館に「閉館」の知らせが。小学6年生の研心たちや「まるみかん」の利用者たちは図書館を守るために立ち上がります。図書館や本への愛が詰まった物語です。／小学館



主な施設のご案内

※いずれも市外局番は「0574」です
※振替休日は祝日として表記しています

主な施設名	開庁・開館・開園日時	ところ	問い合わせ
美濃加茂市役所 本庁舎	午前8時45分～午後4時45分 休 毎週㊿、㊾、㊿、年末年始	〒505-8606 太田町3431-1	☎ 25-2111 (代表) FAX 25-3917
美濃加茂市役所 分庁舎		〒505-0041 太田町1900	
美濃加茂市役所 駅南分室		〒505-0041 太田町1752-1	☎ 42-6222
各地区連絡所	午前8時45分～午後4時45分 休 毎週㊿、㊾、㊿、年末年始	詳細は市ホームページをご確認ください。 右の二次元コードから各地区連絡所および交流センターの詳細についてご確認ください。 	
保健センター (みのかも健康プラザ)	午前8時45分～午後4時45分 休 毎週㊿、㊾、㊿、年末年始	〒505-0010 健康のまち1丁目2番地	健康課 ☎ 66-1360 FAX 28-1108 子ども未来課 ☎ 28-1131 子育て支援課 ☎ 66-1380
			☎ 090-9022-2200
Re:Ola (リオラ)	午前10時～午後4時 休 毎週㊿、㊾、㊿、年末年始		
生涯学習センター	午前8時30分～午後10時 休 年末年始	〒505-8606 太田町3425-1	☎ 25-4141 FAX 28-1109
各地区交流センター		詳細は市ホームページをご確認ください。 右の二次元コードから交流センターの利用についてご確認ください。 	
プラザちゅうたい	午前8時30分～午後10時 休 毎週㊿、年末年始	〒505-0041 太田町1916-1	☎ 26-3241 FAX 26-3242
		詳細は市ホームページをご覧ください。 右の二次元コードからスポーツ施設の利用についてご確認ください。 	
中央図書館	午前10時～午後6時 ※㊿、㊾、㊿は午後5時15分まで 休 毎週㊿、毎月最終㊿、年末年始 ※㊿が㊿の場合は開館し、翌平日に休館します	〒505-0041 太田町1921-1	☎ 25-7316 FAX 27-2647
東図書館	午前10時～午後8時（貸館は午前8時30分～午後10時） ※㊿、㊾、㊿は午後5時15分まで 休 毎週㊿、毎月最終㊿、年末年始 ※㊿が㊿の場合は開館し、前平日に休館します	〒505-0027 本郷町9-2-22	☎ 26-3001 FAX 26-3060
みのかも文化の森	午前9時～午後5時（貸館は午前8時30分～午後10時） 休 毎週㊿、年末年始 ※㊿が㊿の場合は開館し、翌平日に休館します	〒505-0004 蜂屋町上蜂屋3299-1	☎ 28-1110 FAX 28-1104
			☎ 28-3255 FAX 48-8030
美濃加茂市教育センター	午前9時～午後5時 休 毎週㊿、㊾、㊿、年末年始		
かも〜る	午前8時30分～午後10時 休 毎週㊿、年末年始 ※㊿が㊿の場合は開館し、翌平日に休館します	〒505-0025 島町2-5-27	☎ 25-1108 FAX 25-1100
みのかも健康の森	午前9時～午後5時（10月～3月は午後4時まで） 休 毎週㊿、年末年始 ※㊿が㊿の場合は開園し、翌平日に休園します	〒505-0003 山之上町7559	☎ 29-1108 FAX 29-1108
リバーポートパーク 美濃加茂	午前9時～午後5時 ※カフェスペースおよびバーベキューエリアを除きます 休 毎週㊿、年末年始	〒505-0024 御門町2-6-6	☎ 49-6717
太田宿中山道会館	午前9時～午後5時 休 毎週㊿、年末年始 ※㊿が㊿の場合は開館し、翌平日に休館します	〒505-0042 太田本町3-3-31	☎ 23-2200 FAX 23-2201
総合福祉会館	午前8時30分～午後4時30分 休 毎週㊿、㊿、年末年始	〒505-0031 新池町3-4-1	☎ 28-6111 FAX 28-6110

美濃加茂市の動き

※人口と世帯数の動き・高齢者統計は9月1日現在の数字です

人口と世帯数の動き

人・世帯

	人口・世帯（うち外国人）	前月比
男性	28,631 (3,342)	1
女性	28,956 (3,048)	−3
合計	57,587 (6,390)	−2
世帯数	24,740 (3,121)	37

8月異動	人数（うち外国人）	前月比
出生	24 (2)	2
死亡	52 (4)	7
転入	206 (107)	−26
転出	180 (73)	−3

市の高齢者統計

	人口	人口比率
65歳以上	13,652人	23.71%
75歳以上	7,667人	13.31%
100歳以上	31人	0.05%

生活系可燃ごみの排出量

年・月	排出量
令和6年7月	784.8トン
令和7年7月	750.0トン

※上記比較 34.8トンの減少

火災および交通事故の発生件数

火災種類	8月中	2025年累計
建物火災	2件	6件
上記以外の火災	2件	14件
死者	0人	0人
負傷者	0人	2人

交通事故種類	7月中	2025年累計
死亡事故	0件	0件
人身事故	4件	34件

2025.10.10-2025.11.09

今月の各種無料相談日

※いずれも市外局番は「0574」です
※市や関係機関が行う無料相談のご案内です。振替休日は祝日として表記しています

行政相談

行政に対する総合的な相談窓口です。

- と き 10月25日㊿ 午前9時～11時
- ところ 総合福祉会館
- 申 込 当日、直接会場へ
- ☎総務課法令係 ☎25-2111 (内線274) FAX 25-3917

こころの相談室

こころの不調に関する相談窓口です。

- と き 10月27日㊿ 午後1時30分～4時30分
- ところ 保健センター
- 申 込 事前に、直接または電話で健康課へ
- ☎健康課成人保健係 ☎66-1365

心と暮らしの相談窓口

日常の暮らしの中での困り事に対して、本人や関係機関と一緒に解決する相談窓口です。

- と き 毎週㊿～㊿(㊿は除く) 午前8時45分～午後4時45分
- ところ 福祉課(市役所 西館1階)
- 申 込 直接または電話もしくはメール(se-kon@minokamo-shakyo.or.jp)で、福祉課へ
- ※相談内容や秘密は厳守します
- ☎福祉課地域福祉係 ☎内線341

弁護士による無料相談

市民を対象とした、1組20分程度の無料相談です。

- と き 毎月第2㊿・第4㊿(㊿は除く) 午後1時～4時
- ところ 総合福祉会館
- 対 象 市内在住の人(先着順)
- 申 込 当日の午前8時30分から正午までに、電話で社会福祉協議会へ
- ☎社会福祉協議会 ☎28-6111

市民活動アドバイザーによる相談

ボランティアや市民活動をする上での、総合的な相談窓口です。

- と き 毎週㊿ 午前9時～正午
- ※オンライン(Zoom)での相談も受け付けています
- ところ 市役所 駅南分室1階
- 申 込 事前に、直接または電話で市民活動サポートセンターへ
- ☎みのかも市民活動サポートセンター ☎28-1979

Re:Olaの相談

働き方や生活に役立つさまざまな相談会を行っています。

- ところ Re:Ola
- 申 込 市LINE公式アカウントの「イベント」→「Re:Ola(リオラ)」→「講座情報」→「講座を確認する」の順に選択し、希望する相談・講座を選んで予約
- ※市LINE公式アカウントは、本号11ページから登録できます
- ☎Re:Ola ☎090-9022-2200

みのかもビジネス相談窓口

起業やビジネスに関する相談窓口です。

- と き 毎月第2㊿(㊿は除く) 午後1時～5時
- ところ 美濃加茂商工会館1階(姫biz事務局内)
- 申 込 直接または電話で、商工観光課へ
- ☎商工観光課商工振興係 ☎内線261

結婚相談

結婚希望者を対象にした、事前予約制の相談窓口です。

- と き 毎週㊿(㊿は除く) 午前9時～正午
- ところ 総合福祉会館
- 対 象 市内在住、在勤の人
- 申 込 事前に、電話で社会福祉協議会へ
- ☎社会福祉協議会 ☎28-6111

妊娠・出産・子育て相談

妊娠や出産、子育てに関する総合的な相談窓口です。

- と き 毎週㊿～㊿(㊿は除く) 午前8時45分～午後4時45分
- ところ みのかも健康プラザ 2階
- 申 込 電話で、「みのかも子ども家庭センター(母子保健相談は健康課、家庭児童相談は子育て支援課)」へ
- ☎みのかも子ども家庭センター ☎25-4145(健康課) ☎25-1110(子育て支援課)

教育相談

子どもの学習・生活に関する相談窓口です。

- と き 毎週㊿～㊿(㊿は除く) 午前9時～午後4時
- ところ 教育センター
- 申 込 電話で教育センターへ
- ☎教育センター ☎25-3999 FAX 48-8030

あじさい発達相談

中学生までを対象とした、発達に関する相談窓口です。

- と き 毎週㊿～㊿(㊿は除く) 午前9時～午後4時
- ところ カナリヤの家(本郷町2-8-25)、教育センター
- 申 込 電話で、カナリヤの家または教育センターへ
- ☎カナリヤの家 ☎25-1260 FAX 25-1269
- ☎教育センター ☎25-3999 FAX 48-8030

高齢者介護相談

高齢者に関する総合的な相談窓口です。電話相談は24時間365日対応しています。

- と き 毎週㊿～㊿(㊿は除く) 午前8時30分～午後5時
- ところ ・太田、加茂野小学校区在住の人…西部長寿支援センター(前平町1-257)
・山手、山之上、蜂屋、伊深、三和小学校区在住の人…中部長寿支援センター(中部台6丁目13番地5)
・古井、下米田小学校区在住の人…東部長寿支援センター(下米田町東栃井81-2)
- 申 込 直接または電話で各長寿支援センターへ
- ☎西部長寿支援センター ☎24-7007 FAX 24-7008
- ☎中部長寿支援センター ☎49-8591 FAX 49-8592
- ☎東部長寿支援センター ☎50-1777 FAX 50-1788



スマホ市役所で みんなの暮らしを もっと便利に

美濃加茂市LINE公式アカウントを友だち登録すると、防災やイベントの情報、ゴミの収集日の通知などを手軽に受信できます。必要な情報だけを選んで受信できて、各種手続きもスマホで完結。今後も機能を拡大していくので、ぜひご登録ください。



美濃加茂市
LINE公式アカウント
◀ 友だち追加はコチラから



ほしい情報がスマホに届く！
友だち登録後、まずは受信設定を行いましょう
◀ 詳しい手順はコチラから

※「LINE」はLINEヤフー株式会社の商標または登録商標です。 ※LINEおよび関連サービスのロゴ、アイコンなどは、LINEヤフー株式会社の権利物です。

願いの上に
「戦後80年」と聞いて、あなたは何を思いますか？あまりピンとこない人も多いかもしれません。でもこれは過去の話ではなく、今の社会の「土台」の話です。爆撃で焼け野原になった町で、ゼロから生き直した人たちがいて、その上に私たちの今があります。今、私たちが当たり前のように過ごしている毎日は、誰かが願って守ってきたものです。

今号の特集は、私自身も改めて「戦争」や「平和」について考えるきっかけになりました。「戦争は昔の話」かもしれません。でも、平和は今の話でもあります。この特集が、あなたにとっても、戦後80年に思いをめぐらせる小さなきっかけとなれば幸いです。(萌)

編集後記

美濃加茂市メール配信サービス「すぐメールみのかも」に登録を

緊急・災害情報、防犯・防災情報、生活安全情報など、暮らしに直接結びつく情報をスマートフォンや携帯電話にメール配信する「すぐメールみのかも」。希望する配信情報によって、「防災無線」と同じ情報をメールで受信することもできますので、放送が聞き取りにくい時などにも効果的です。

■登録用メールアドレス「t-minokamo@sg-p.jp」



※空メールは、右の二次元コードの登録用ページからも送信できます ▲スマートフォン ▲ガラケー

●登録いただく前に、登録用メールアドレスを確実に受信するため、受信許可設定で「@sg-p.jp」ドメインの受信許可あるいは「minokamo@sg-p.jp」アドレスからのメール受信を許可し、URL付きメールの受信を許可してください

- 01 登録用メールアドレスに、スマートフォンや携帯電話（ガラケー）から「空メール（何も書かず送るメール）」を送信
- 02 すぐに登録用URL（アドレス）がメールで届きますので利用規約を確認し、同意のうえ「同意する」を選択して次の画面へ
- 03 「登録情報入力」画面で受け取りたい情報にチェックを入れ、利用する人の情報をタブから選んで「確認画面へ」を選択し、次の画面へ
- 04 「登録情報確認」画面で内容を確認いただき、誤りがなければ「登録」を押して終了

悩みごとや心配ごとを抱え込み、追い詰められてしまう前に…

ご利用ください **生きるための支援**

ワンストップ窓口

美濃加茂市保健センター **健康課**
☎66-1365

専門家や関係機関が知恵を出し合い、支援をさせていただきます



雨天決行

入場無料

2025年 第14回

みのかも 市民まつり

11/8(土)・9(日)

AM9:00 ~ PM3:00

会場



めぐる、つながる、里山体験

ぎふ清流里山公園

および駐車場

無料 /
あい愛バス

JR美濃太田駅北口



↓
ぎふ清流里山公園

バスの時刻表はこちらから▲



地元のグルメやイベントが盛りだくさん!
おいしいごはんや野菜の販売など
地元の約60店舗が出店!!
里芋煮無料配布



能登半島復興支援チャリティー
ええとこ鍋・ええとこ丼
11/8(土)のみ
ブースにて義援金の募集を行います

警察車両・消防はしご車展示
ダンス・和太鼓演奏など



主催/みのかも市民まつり実行委員会(美濃加茂市・美濃加茂商工会議所・めぐみの農業協同組合・ぎふ清流里山公園) 助成/とうしん地域振興協力基金
お問合せ/美濃加茂市商工観光課0574-25-2111 美濃加茂商工会議所0574-24-0123 ぎふ清流里山公園0574-23-0066 JAめぐみのみのかも営農経済センター0574-28-1218
イベント内容は変更となる場合がございます。

この広報紙は、適切に管理されたFSC®認証林、再生資源およびその他の管理された供給源からの原材料で作られています。

